

湖西市（新）市民会館等複合施設検討市民会議報告書概要

(1) コンセプト

「子どもから大人まで、みんなが行きたいと思う場」＝市民交流複合施設

【交流施設のキーワード】

「ふれあい」「コミュニティ」「人が集まる（楽しめる）」

(2) 想定される機能（主要なもの）

- 質の高い音楽ホール（数百席程度）
- 防災本部機能を持つ市役所庁舎
 - 災害時に司令塔となる防災本部機能と、市民の避難場所（ホールや集会室などを想定）は建物や導線を分けることで併存が可能
- コミュニティ機能（貸館や集会室）
- 図書館
- カフェなどの飲食・商業施設
- 湖西市をPRする機能（豊田佐吉翁・新居関所）

(3) 想定される場所

- 湖西市は車社会であるため、駐車場の確保できる場所
- JR 東海道線の駅の近く
- 市の中心部で地域のどこからも近い場所
- 自然の豊かさが感じられる場所
- 自然災害に強い場所
 - ⇒ 鷺津地区の学校エリアを中心とした場所

(4) 交流施設はいつまでに造る目標が良いか

- 湖西市の財政を考慮しつつ、遅くとも 2028 年を目安に完成させることを目指す
- 今後の、基本計画や基本設計など具体的な形にしていくプロセスにおいても、今回の市民会議のように市民との対話の機会をつくり市民の納得度を得る努力を行政として行う
 - ⇒ 市民みんなで話し合って造れば、市民が愛着を持ち、みんなが利用する

(5) 今後の検討課題

- 新たなロードマップ（行程表）の策定
- 具体的な施設構成や管理運営方針などの策定と建設、維持管理コストの試算
- 湖西市の財政状況とのバランス
- あらかじめ施設の評価指標を設定する（施設開設後の利用者数や市民満足度など）
 - 現時点でも調査をしておくことで、施設開設後との比較がしやすくなる